2026 年 1 月吉日

各位

三州食品株式会社
代表取締役社長　岩月顕司

会社分割による当社関東工場の譲渡に関するお知らせ

当社は、JA 全農たまご株式会社（代表取締役社長 松澤茂雄、以下「全農たまご」という。）との間で会社分割契約を締結し、当社関東工場を全農たまごに承継させることを決定しましたので、お知らせいたします。

１．会社分割に至った背景・経緯

当社関東工場における製造事業の承継会社となる全農たまごは、JA 全農グループの一員として、鶏卵の安定的な仕入・販売を通じて生産者の経営に貢献することが重要な機能と位置付けております。特に液卵事業は、殻付卵として流通が難しい規格外卵を原料として活用することや、不需要期の受け皿となり需給調整の一端を担うなど、鶏卵流通において不可欠な事業となっております。

近年、全農たまごの東日本エリアの液卵製造拠点である、八千代液卵工場（千葉県八千代市）は、設備の老朽化による生産効率性の維持が課題となっておりました。

一方で当社は、更なる経営効率化を図るため、経営資源を中部エリアに集中・集積することを検討しておりました。

上記課題について両社で協議を重ね、全農たまごは八千代液卵工場を閉鎖、当社は関東工場を譲渡するという方針で一致したことから、本会社分割の合意に至りました。

２．会社分割の概要

（１）効力発生日：2026 年 4 月 1 日

（２）分割会社（当社）の概要

商　号：三州食品株式会社

所在地：愛知県小牧市大草字檀ノ上 5447 番地の 6

事業内容：液卵加工品の製造・販売、鶏卵加工品の製造・販売、育成養鶏農場の経営

（３）承継会社の概要

商　号：JA 全農たまご株式会社

所在地：東京都新宿区中落合二丁目 7 番 1 号

事業内容：鳥卵およびその加工品の販売、鳥卵加工食品の製造、養鶏用および鳥卵包装・加工用の機械器具資材、養鶏飼料の販売。貨物利用運送

３．今後の事業運営方針

（１）関東工場の当社お取引先様及び当社が保有する液卵製造技術等

関東工場における当社お取引先様に関しては、当社小牧工場への移管及び全農たまごに承継される関東工場（以下、「全農関東工場」という。）への製造委託により、全てのお取引先様を維持致します。また当社が保有する独自の液卵製造技術等に関しては、全農たまごと締結する製造委託契約に秘密保持条項を記載することで、引き続き当社の知的資産（ノウハウ等）としての価値を保有致します。

（２）関東エリアにおける営業活動及び液卵製品の受注

関東エリアにおける営業活動に関しては、現行同様その商圏維持及び拡大を引き続き行います。また既存のお取引先様、新規のお取引先様からの液卵製品の受注に関しては、当社小牧工場での受注（製品製造）をメインとしたうえで、お取引先様の要望等に応じて受注の一部を全農関東工場に製造委託するという形で対応致します。

（３）今後の液卵事業

本件会社分割により、液卵事業の集約化と効率化を行い、更なる液卵事業の発展を目指すと共に、新たなる価値創造に努めてまいります。また全農たまごとの製造委託事業等を通じて、シナジー効果も生み出していきたいと考えております。

４．当社グループにおいて

今後も当社グループは、取り巻く経営環境やアップダウンの激しい鶏卵関連産業において企業経営が永続していくための目的と社会全体へより良い影響を及ぼすグループ企業としての存続意義を大切にしていきます。

そして多くのお取引先様との信頼性を重んじ、絶えず進展性を目指した企業グループでありたいと考えております。

以上